お施主様へ

メラクリンの取扱説明書

メラクリンを使用した製品にはこのしおりを添付し、お施主様へ必ずお渡しください

このたびはメラクリンをご採用いただき、ありがとうございます。
メラクリンを安全に末永くご使用いただくためにこの取扱説明書をよくお読みになりまして正しくご使用ください。
取扱説明書は必ず大切に保管しておいてください。

⚠ 注意　（一般使用上）

① メラクリンをカウンターやテーブルの表面材として使用する場合、沸騰した鍋、ヤカンや熱油の入った鍋などは直接カウンターやテーブルの上に直に置かず、鍋敷きなどを敷いてご使用ください。

② 火のついたタバコは直接メラクリンの上に放置せず、必ず灰皿を使用してください。

③ メラクリンの反りや変色をさけるために、ドライヤーやストーブなどの熱を表面に直接当てないでください。

④ メラクリンの上で直接包丁やカッターなどを使用しないでください。

⑤ メラクリンの上に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。

⑥ メラクリンに直接、釘やビスを打たないでください。ひび割れの原因になります。

⑦ メラクリンの上で皿や陶器などの裏面の粗いものを滑らせることは避けてください。

⑧ メラクリンは撥油機能によりお手入れの手間を減らすことができますが、長期的なご使用により機能が徐々に低下します。
撥油機能が失われた後は、通常のメラミン化粧板と同様の性能でご使用いただけます。

⑨ 油汚れが付着しやすい部位にご使用される場合は、油膜が生じ機能が十分に発揮されない場合があります。予めご了承願います。油膜が生じた場合は当社推奨の方法でお手入れを行ってください。

お手入れ方法

① メラクリンの普段のお手入れは、柔らかい布などで水拭きしてください。容易に取れない表面の汚れが付着した場合や、油汚れが付着しやすい部位にご使用される場合は中性洗剤を水で薄めて （中性洗剤：水＝１：２００～１０００程度）拭き取った後、水拭きしてください。

② **油汚れが付着しやすい部位にご使用される場合は、メラクリン表面に油膜が固着し撥油機能が低下する場合があります。**その場合は次の方法で油膜を除去してください。

1. 中性洗剤を泡立つ程度の濃度（中性洗剤：水＝１：２０程度）にし、柔らかい布などを用いて、木目に沿って清掃ください。
   清掃後は、水拭きで洗剤を木目に沿って一方向に繰り返し拭き取りください。
   （この時点でベタ付きや表面のぎらつきを感じなくなった場合は以下の作業は必要ありません。）
2. 市販の無水エタノール（99.5%）、又は消毒用エタノール（80%）を柔らかい布巾に含ませ、油膜の張った天板を木目方向に沿って３往復程度拭き取ってください。
   頑固な汚れの場合は直接汚れにエタノールを吹きかけ、少し置いた後柔らかい布などで拭き取ってください。

③ **強い乾拭き、メラミンスポンジ、ナイロンたわし、スチールウール、研磨剤入り洗剤などでの清掃はしないでください。**表層が削り取られ、外観、機能が損なわれます。

④ 強酸又は強アルカリ性洗剤・漂白剤がついた場合には、すばやく除去してください。そのまま放置しますと変色の原因となることがあります。また、**ヨウ素系うがい薬や、毛染め剤は変色の原因となるため、付着させないでください。**

⑤ アセトンなど溶かす力の強いシンナー、酸又はアルカリ性洗剤の使用は控えてください。また、毎日のアルコールでの清掃は控えてください。かえって汚れは落ちにくくなります。

お問い合わせ先

アイカ工業株式会社　　アイカ問合せセンター

愛知県清須市西堀江２２８８番地
電話　（０５２）－４０９－８３１３
ＦＡＸ（０５２）－４０９－１４８２